

## 1 認知症初期集中支援事業

初期集中支援チーム(1チーム)で支援を実施。  
チーム員会議(2か月に1回偶数月・第2金曜日)の継続。

## 2 認知症地域支援推進員の配置

地域包括支援センターやまぼうし 柳沼精神保健福祉士・石坂社会福祉士  
介護老人保健施設いいでの里 新野社会福祉士の3人に委託。  
認知症当事者・家族向け事業のコーディネーター役を担う  
市民・専門職向けの研修会の企画・運営  
認知症ケア学会(6月3~4日国立京都国際会館での開催)で市の取り組みを発表

## 3 認知症ケアパスの改定

認知症ガイドブック2020の活用。印刷した認知症ガイドブックの在庫がないこと、情報が古くなってきているため、今年度改定し作成。

## 4 認知症講演会

- (1)日時 令和5年12月17日(日) 午後1:30~4:00(予定)
  - (2)認知症の映画上映(詳細は後程お知らせします)
  - (3)胎内市の実践報告
- 今後、広報等により周知していきます。

## 5 虹色カフェたいない

コロナ禍でカフェ開始当初の開催方法が難しくなったことをきっかけに、虹色カフェたいないの目指す姿や運営方法を検討。“学び”と“語り”を中心としたカフェに方向転換。  
参加する方が否定されない、認知症について必要な情報が受け取れる、認知症の診断を受けるまでの空白期間が短くなる等を目的としている。  
認知症地域支援推進員が、「認知症カフェモデレーター研修」に参加し運営していく。

## 6 介護者支援・認知症の人と家族への一体的支援事業の実施

月1回「家族介護者の会」を実施しているが、参加者が複数にはならないため、介護者同士の交流が難しい。既存の事業とのバランスを考えながら、当事者・家族が在宅生活を継続できるような支援を行う。高知県立大学 矢吹知之准教授から、プログラムを学び取り組む予定。

## 7 街あるき声かけ見守り模擬訓練

市全域を対象に、まちをあるき、声かけ中心の訓練を実施する予定。  
→今後、広報等により周知していきます。